

記載例 (生うどんの湯煮施設を設置している飲食店(日平均排水量10m³以上)用)

第9号様式 (第28条関係)

設置：条例施行時(平成21年10月1日)以降、水質特定施設を新たに設置しようとするときに事前に提出が必要な届出です。
○使用：条例施行時に現に水質特定施設を設置しているときに、施行後30日以内(平成21年10月1日～10月30日まで)に提出が必要な届出です。
 変更：既に設置又は使用の届出をしている水質特定施設について、その構造、使用の方法、排水処理の方法等を変更するときに、事前に提出が必要な届出です。

水質特定施設設置(使用(変更)届出書

平成21年10月〇〇日

香川県知事 殿

※工場又は事業場の所在地が高松市内の場合は、【高松市長】と記載します。

届出者

住所

※個人営業の場合は、営業主の氏名と住所を記入して押印します。
 法人の場合は、記載例のように、名称及び代表者の氏名を記入して、代表者印を押印します。

香川県〇〇市〇〇町〇〇番地

設置届出書の場合は【第35条】、
○使用届出書の場合は【第36条】、
 変更届出書の場合は【第37条】
 を選択します。

氏名

株式会社 〇〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

代表取
 締役印

香川県生活環境の保全に関する条例~~第35条~~(~~第36条~~~~第37条~~)の規定により、水質特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇うどん 〇〇店	※	工場・店舗の名称、所在地(地番まで)を記載します。
工場又は事業場の所在地	香川県〇〇市〇〇町〇〇番地	※	受理年月日 年 月 日
水質特定施設の種別	2号 生うどんの湯煮施設	※	※施設番号 条例施行規則別表第4の施設番号及び施設名を記載します。
水質特定施設の構造	別紙1のとおり	※	1号 自動式鶏卵洗浄施設 2号 生うどんの湯煮施設 3号 公衆浴場 (1) ちゅう房施設 (2) 洗濯施設 (3) 入浴施設
水質特定施設の使用の方法	別紙2のとおり		
汚水等の処理の方法	別紙3のとおり		
水質排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり	※	5号 特定施設 6号 みなし指定地域特定施設 など
用水及び排水の系統	別紙5のとおり		

- 備考
- 1 水質特定施設の種類の欄には、香川県生活環境の保全に関する条例施行規則別表第4に掲げる名称を記載すること。
 - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A列4番とすること。
 - 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる

水質特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	No. 1	※店舗内の全施設のうちから、当該施設を特定するために、番号、名称等があれば記入する。
名称及び型式	ガス式ゆで釜	※水質特定施設の名称、型式（品番等）を記入する。
設置年月日	平成〇〇年〇月〇日	※使用届出の場合に、施設の設置年月日を記載する。
工事の着手予定年月日	平成 年 月 日	※設置届出の場合には工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、 変更届出の場合には設置年月日、工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載する。（備考1参照） 使用届出の場合は記入不用です
使用開始予定年月日	平成 年 月 日	
能力	槽容量300L	※〇〇食/時、〇kg/時、槽容量〇L等と記入する。その他、
参考事項		※その他必要事項があれば、記入します。

- 備考 1 設置届出の場合には工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 水質特定施設の構造及び主要寸法を記載した概要図並びに水質特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置図を添付すること。

備考2のとおり、水質特定施設（湯煮施設）のカタログ等（構造、主要寸法が記載されたもの）及び配置図を必ず添付してください。

記載例 (生うどんの湯煮施設を設置している飲食店(日平均排水量10m³以上)用)

別紙3

水質特定施設からの排水を処理する方法について記載します。

汚水等の処理の方法

汚水等の処理施設の工場又は事業場における施設番号		排水処理施設		※当該処理施設を特定するために、番号、名称等があれば記入する。	
処理施設の設置場所		別図〇のとおり		※処理施設を示した店舗図面を別図で添付する。	
汚水等の処理施設	設置年月日	平成〇〇年〇月〇日		※使用届出の場合には設置年月日の欄に記載する。 (備考1参照)	
	工事の着手予定年月日	年 月 日			
	使用開始予定年月日	年 月 日			
	種類、名称及び型式	〇〇社製〇〇型		※処理施設の名称等を記入する。	
	処理能力	5 m ³ /日		※〇m ³ /日、〇m ³ /時 〇人槽などと記入する。	
	汚水等の処理の方式	膜分離活性汚泥方式		※回分式活性汚泥法、凝集沈殿法などと記入する。	
汚水等の処理の系統		湯煮排水→中和(酸・7L/リ添加)→活性汚泥法(ばっ気)→膜分離→放流		※本欄には「別図〇のとおり」と記入し、別図を添付してもよい。	
汚水等の集水及び汚水等の処理施設までの導水の方法		別図〇のとおり		※別図に排水処理施設への集水・導水経路を明記し、本欄には「別図〇のとおり」と記入する。	
汚水等の処理施設の使用状況	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間	24時間連続		※「24時間連続」、「〇時～〇時運転」と記入する。	
	季節的変動	なし		※「変動なし」、「冬季に稼働時間が長い」等と記入する。	
汚水等の処理施設において中和、凝集、酸化その他の反応の用に供する消耗資材	資材名	塩酸、苛性ソーダ		※処理施設において、中和、凝集その他の反応の用に供する消耗資材の1日あたりの用途別使用量について記入する。 次亜塩素酸ナトリウム、塩酸、苛性ソーダ等	
	用途	中和			
	1日当たりの使用量	必要に応じて添加			
汚水等の処理施設の使用時における当該汚水等の処理施設による処理前及び処理後の汚染状態	項目	処 理 前	処 理 後		
		通常の場合	最大の場合	通常の場合	最大の場合
	T O C (m g / L)	(※1の場合) 1,000	(※1の場合) 1,200	(※1の場合) 80	(※1の場合) 100
		(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定
		※1：処理施設使用時における、汚水の処理前及び処理後の汚染状態(TOC濃度の通常の場合及び最大の場合)を記入する。			
	※2：TOC濃度が不明の場合は、「届出予定」と記載し、参考事項の欄に「TOC濃度については、平成24年3月31日までに届出を行う。」と記載する。				

記載例 (生うどんの湯煮施設を設置している飲食店(日平均排水量10m³以上)用)

別紙3

汚水等の処理施設の使用時における当該汚水等の量(m ³ /日)		処 理 前		処 理 後	
		通 常 の 量	最 大 の 量	通 常 の 量	最 大 の 量
		3	5	3	5
汚水等の処理 によって生ず る残さ	種 類	—	—	活性汚泥	
	生成量(月間)	—	—	10m ³	
	処理方法の概要	—	—	6ヶ月毎に抜き取り(外部委託)	
水質排出水の排出の方法		排水処理施設 → 排水口1 → 水路 → ○○川 ※排水口の位置、排出先を示す別図を添付する。			
参 考 事 項		(※2の場合) TOC濃度については、平成24年3月31日までに届出を行います。 (※その他必要事項があれば、記入します。)			

※処理施設からの排水量(通常、最大)発生する残渣の種類、量、処理方法を記入する。

- 備考 1 汚水等の処理施設の設置届出の場合には工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 汚水等の処理施設の使用時における当該汚水等の処理施設による処理前及び処理後の汚染状態の欄は、当該水質特定事業場の水質排出水に係る水質排水基準に定められた事項について記載すること。
- 3 汚水等の処理施設の構造と主要寸法を記載した概要図及び汚水等の処理施設の設置場所を記載した図面並びに排水口の位置及び排出先を記載した図面を添付すること。

※添付図面

- ・排水処理施設の構造、主要寸法を記載した概要図(仕様書、パンフレット等)
- ・排水処理施設の設置場所を記載した図面
- ・排水口の位置、排出先を記載した図面

水質排出水の汚染状態及び量

工場又は事業場における 施設番号		排水口 1		排水口 2		
項	目	通常 の 値	最大 の 値	通常 の 値	最大 の 値	
水質排出水の汚染状態	T O C	(※1の場合) 例 80	(※1の場合) 例 100	(※1の場合) 例 100	(※1の場合) 例 120	
		(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定	
		※1：各排水口毎に排水水の汚濁濃度（TOC濃度の通常 の値及び最大の値）を記入す る。 ※2：TOC濃度が不明の場合 は、「届出予定」と記載し、 参考事項の欄に「TOC濃度 については、平成24年3月31 日までに届出を行う。」と記載 する。		※店舗等の排水口を 特定するため、排 水口の番号、名称 等を記入する。 （添付する図面と同 一の番号となっ ていることを確認し てください。）		
		※各排水口からの排水水の量（通常、最大） を記入する。 （各排水口からの通常排水量の合計が10m ³ 以上であることを確認してください。）				
	水質排出水の量 (m ³ /日)	通常 の 量	最大 の 量	通常 の 量	最大 の 量	
		1 1	1 2	1	2	
	参 考 事 項	(※2の場合) T O C濃度については、平成24年3月31日までに届出を行います。 排水口 3、4 は雨水専用				

備考 水質排出水の汚染状態の欄は、当該水質特定事業場の水質排出水に係る水質排水基準に定められた事項について記載すること。

用水及び排水の系統

用水及び排水の系統	<p>(例1)</p> <p>湯煮排水 } 食器等洗浄水 } → 排水処理施設 → 排水口1</p> <p>便所 → 単独処理浄化槽 (○人槽) → 排水口2</p> <p>雨水 → 排水口3、4</p> <p>-----</p> <p>(例2)</p> <p>麵製造工程排水 → 排水処理施設 → 排水口1 〔湯煮排水 めん水洗い水〕</p> <p>食器等洗浄水 } 便所 } → 浄化槽 (○人槽) → 排水口2 その他雑排水 }</p> <p>雨水 → 排水口3、4</p>		
	用途別用水使用量	用 途	使 用 水 用 水 使 用 量 (m ³ / 日)
	うどん店(便所以外)	水道水	11~12
	便所	井戸水	1~2

水質特定施設、排水処理施設等の配置図

